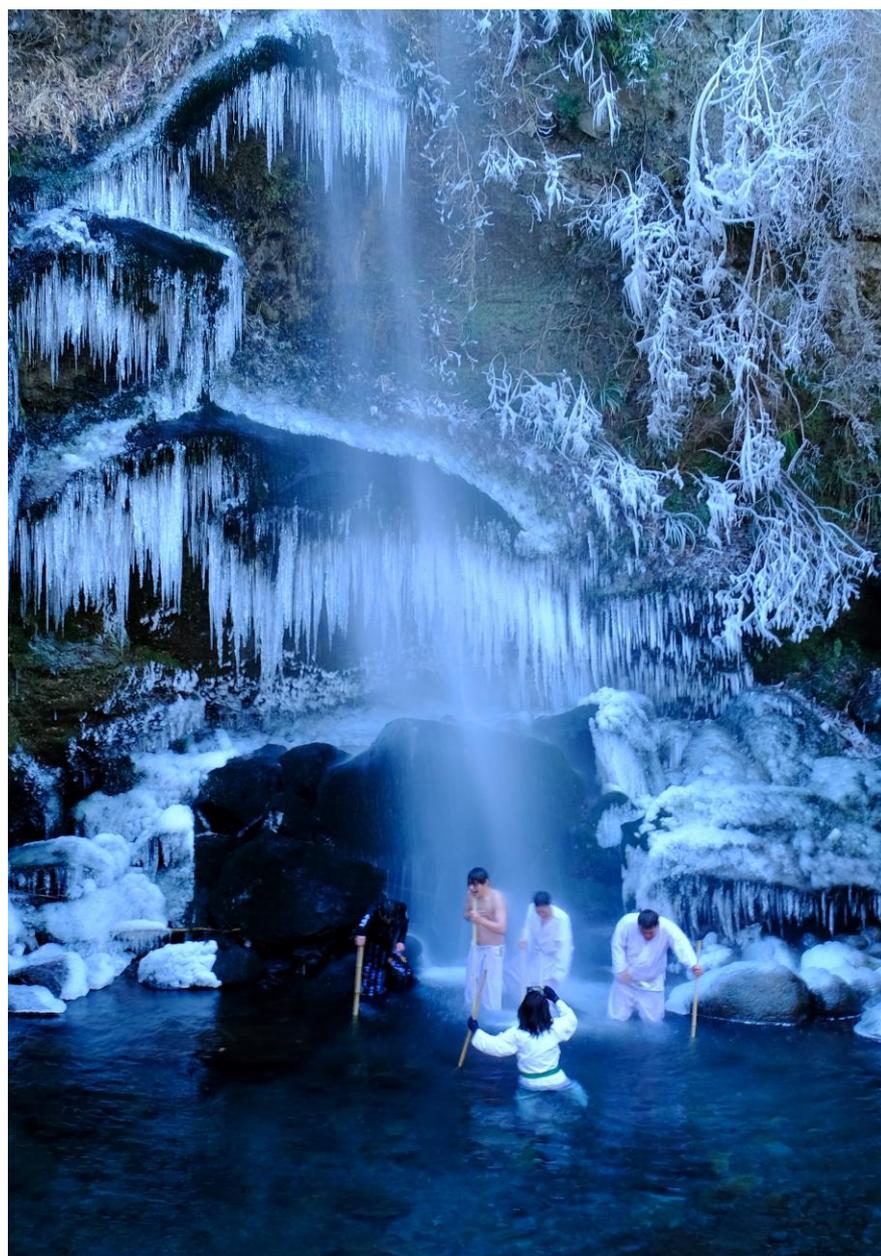


母なる川
酒匂川写真展



主 催 酒匂川水系保全協議会

ごあいさつ

神奈川県西部を流れる酒匂川は、古くから私たちに豊かな自然の恵みをもたらす「母なる川」であり、日々の生活や歴史・文化に常に寄り添ってきた存在です。そんな酒匂川を中心とした水系の魅力を多くの方に知っていただくため、酒匂川水系保全協議会では、「母なる川 酒匂川写真展」を開催しています。

今年で28回目を迎えるこの写真展では、酒匂川水系をテーマにご応募いただいた128点の中から、選考された優秀な作品を展示しています。今回も、流域市町の方だけでなく、県外の方からもご応募いただいております。酒匂川水系に親しむ人や想いの拡がりを大変嬉しく感じています。

今回は、コロナ禍が落ち着き、4年ぶりに開催した「第34回小田原酒匂川花火大会」をはじめとする、数々のイベントを捉えた作品も増え、酒匂川水系に賑わいが戻ってきたことを改めて実感しました。普段見慣れている何気ない景色の中から切り取った、生き生きとした人々のつながり、息のおよような美しい瞬間を皆様も是非ご覧ください。

川は、森・里・海とともに私たちの暮らしを支える大切な資源です。その資源をより良い形で未来に引き継いでいけるよう、今後も、流域の企業・団体・自治体等が連携して、酒匂川水系の環境保全に努力してまいりますので、引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

酒匂川水系保全協議会
会長 守屋輝彦

選者のことば

コロナ禍も弱まり恒例のイベントも開催され、応募作品の内容も明るく健康的な作品が目を引きました。川の流れ、花火、ホテルなどを捉えた作品には応募者の撮影技術の高さに審査員の関心が寄せられました。例年と比べて酒匂川と市民とのふれ合いや四季折々の風景写真などの作品数が少なく、このテーマへの挑戦は次回の応募に期待したいと思います。皆様と共に「今の酒匂川の姿」を酒匂川写真展を通して記録に残して行きましょう。

フォトアドバイザー
山下勲

入 選 作 品 紹 介

会 長 賞

『厳冬之行』…夕日の滝（南足柄市）

小澤 俱 治

審査員の選評

最近は若い人達の間で関心が高まっているという滝行。凍り付く夕日の滝、流れ落ちる水の表現はシャッタースピードで決まる。ハイアングルからの画面構成が作品力を高めている。

優 秀 賞

『早く大きくなあ〜れ！』…酒匂川飯泉橋上流（小田原市） 本間 浩 一

審査員の選評

酒匂川の年中行事。アユの放流体験は家族の掛け替えのない思い出になる。一点に集中した目線、それぞれ違った仕草など微笑ましい。イベント作品には背景の人々の集まり描写もポイントになる。

『上・下・右・左』…鮎沢川（小山町）

曾我 晶 博

審査員の選評

鮎沢川でのホタルの乱舞。暗く省略された背景にホタルの光がいろいろな線を描く。静寂の空間の中に動が表現され、見る人の心を休めさせてくれる。

『お見送り』…大雄橋（南足柄市）

齋藤 啓 裕

審査員の選評

お盆のお見送り。雨が降り、水かさの多い川に流される灯籠の灯は眺める人々の様々な気持ちをも洗い流す。カメラマンの心も伝わる情景作品。

入 選

『早春の狩川』

…狩川（南足柄市）

石井 良 二

『カヌー』

…丹沢湖（山北町）

小崎 敬 司

『瞬間の狩人』

…酒匂川スポーツ広場（小田原市）

曾我 博

『夜明けの太公望』

…酒匂川河川敷（小田原市）

加藤 義 人

『河畔に集う』

…酒匂川左岸サイクリング場付近（小田原市）

清水 進

佳 作

『源流の滝』	…本棚の滝（山北町）	碓井一海
『オアシス』	…狩川（南足柄市）	川崎堅三
『朝日につつまれて』	…酒匂川河口（小田原市）	小澤宏
『渡れるかな』	…川音川・店屋場公園近く（松田町）	尾崎進
『秋の世附大橋』	…世附（山北町）	石川尚雄
『滔々と』	…開成水辺スポーツ公園付近（開成町）	饗庭正志
『秋の湖面』	…丹沢湖（山北町）	青木房雄
『敷き占められたブロック』	…桑原（小田原市）	加藤一郎
『深い緑の溪谷』	…丹沢（山北町）	下川勝利
『人もスポーツ・水鳥もスポーツかな』	…酒匂川サイクリングコース（小田原市）	杉山和美

特 別 賞

『春の狩川』…狩川幸せ道（南足柄市） 平本兼統

審査員の選評

狩川幸せ道。満開の桜並木を主題にした画面構成。遠近感描写が上手く春景色を清々しく雄大に捉え作品力を高めている。応募者最年少 17 歳の作品。

酒匂川水系保全協議会

本協議会は、昭和 35 年、酒匂川流域の農業・漁業関係者が中心となって酒匂川の水質保全に取り組むことを目的として設立され、今年で設立 63 周年を迎えました。

これまで、協議会では、酒匂川・鮎沢川水系の水質調査や生物相調査をはじめ、環境保全啓発事業、美化清掃活動、児童・生徒の環境学習支援などに積極的に取り組んできました。

現在、会員各位をはじめ、流域の企業・自治体など、関係者のお力添えを賜り、78 会員を数えるまでに発展しております。

これまで、さまざまな活動が評価され、第 3 回「日本水大賞」奨励賞（平成 13 年度）や水質保全功労団体として環境庁水質保全局長などから表彰を受けております。

また平成 24 年度には、水資源功績者表彰（国土交通大臣表彰）を受賞いたしました。